

**2019年3月期
第2四半期
決算説明資料**

川澄化学工業株式会社

2018年11月8日

2019年3月期

第2四半期決算の概要

連結

金額：百万円

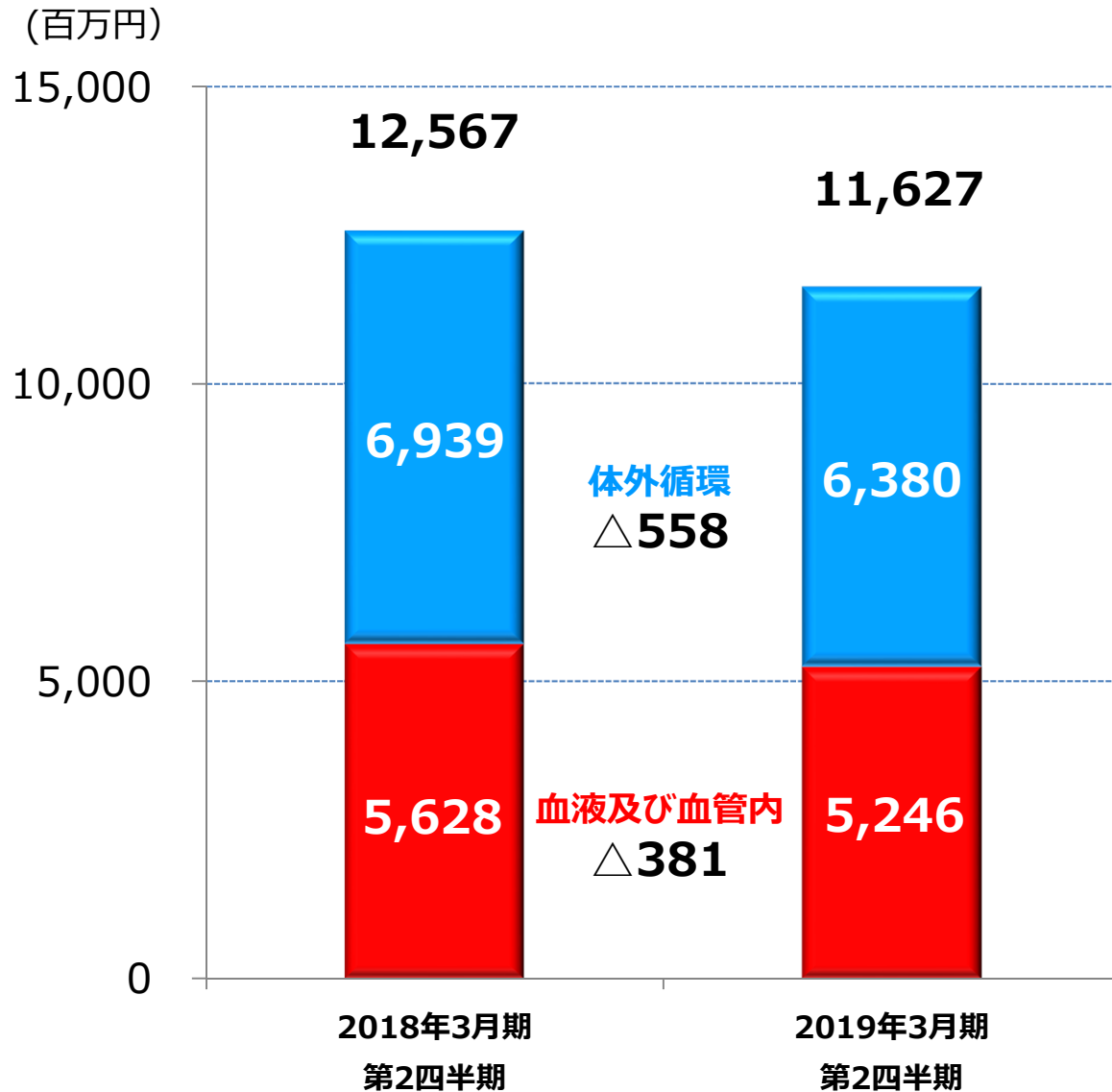
	2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	12,567	11,627	△940	△7.5%
売上総利益	4,353	3,883	△470	△10.8%
営業利益	342	62	△280	△81.9%
経常利益	444	186	△258	△58.2%
親会社株主に帰属する 四半期純損益	313	△897	△1,210	—

為替レート	2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期
US\$	111.29	110.71
EUR	125.78	129.79
Baht	3.30	3.40

- ・売上高は、構造改革による撤退品や国内向け血液バッグ、生理食塩液等の販売が減少したことにより、前年同期に比べ9億40百万円減の116億27百万円（前年同期比7.5%減）となりました。
- ・売上総利益は、売上高減少に加え、為替影響等による原価率悪化により、前年同期に比べ4億70百万円減の38億83百万円（同10.8%減）となりました。これにより、営業利益は、前年同期に比べ2億80百万円減の62百万円（同81.9%減）となりました。
- ・構造改革費用などにより親会社株主に帰属する四半期純損益は、前年同期に比べ12億10百万円減の△8億97百万円となりました。

2019年3月期

売上高（セグメント別）



【体外循環関連】

【増加】 CTA膜ダイアライザー
血液浄化フィルター

【減少】 ダイアライザー（国内）
生理食塩液
浄化装置

【血液及び血管内関連】

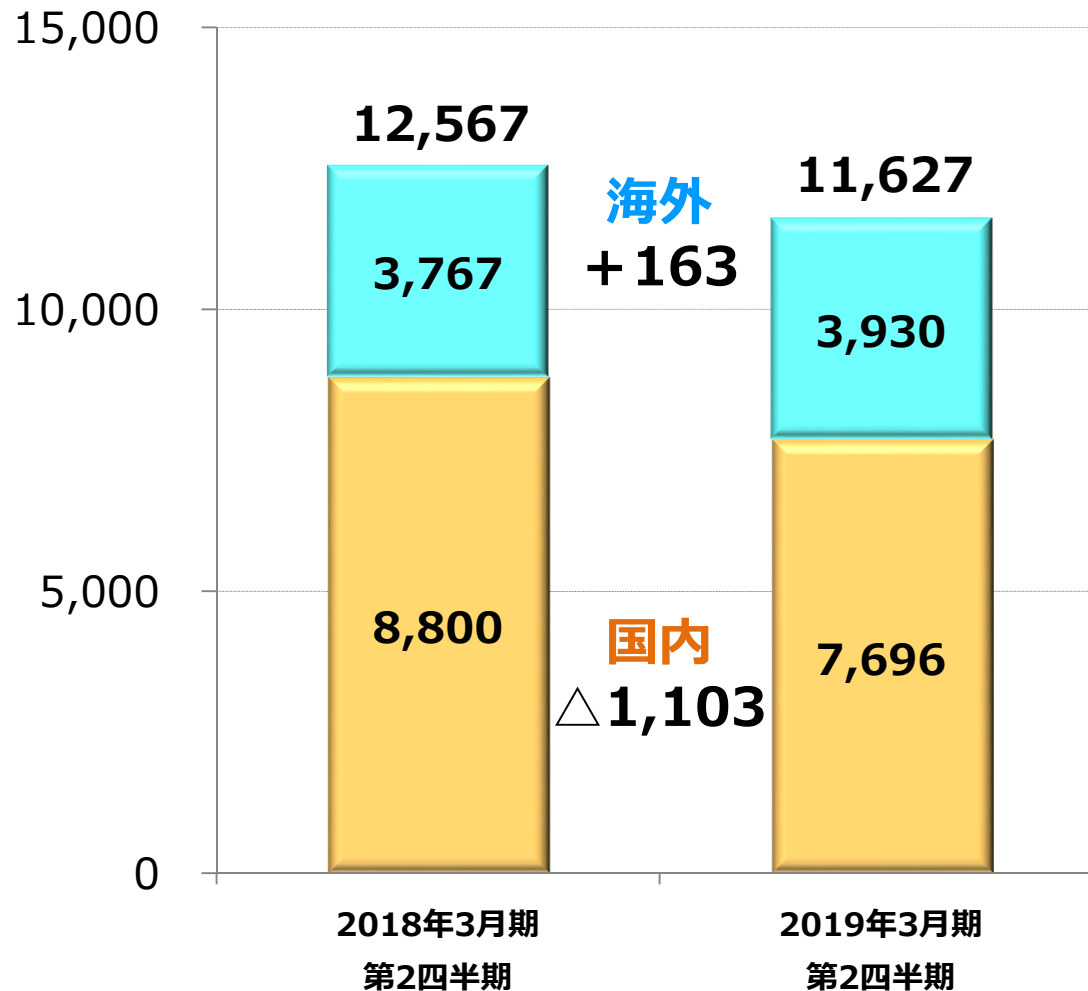
【増加】 スtentグラフト

【減少】 血液バッグ（国内）
成分採血キット（OEM）
輸液ポンプ用回路（OEM）

2019年3月期

売上高（国内外）

(百万円)



【海外】

- 【増加】 CTA膜ダイライザー
血液浄化フィルター
- 【減少】 AVF針
輸液ポンプ用回路 (OEM)

【国内】

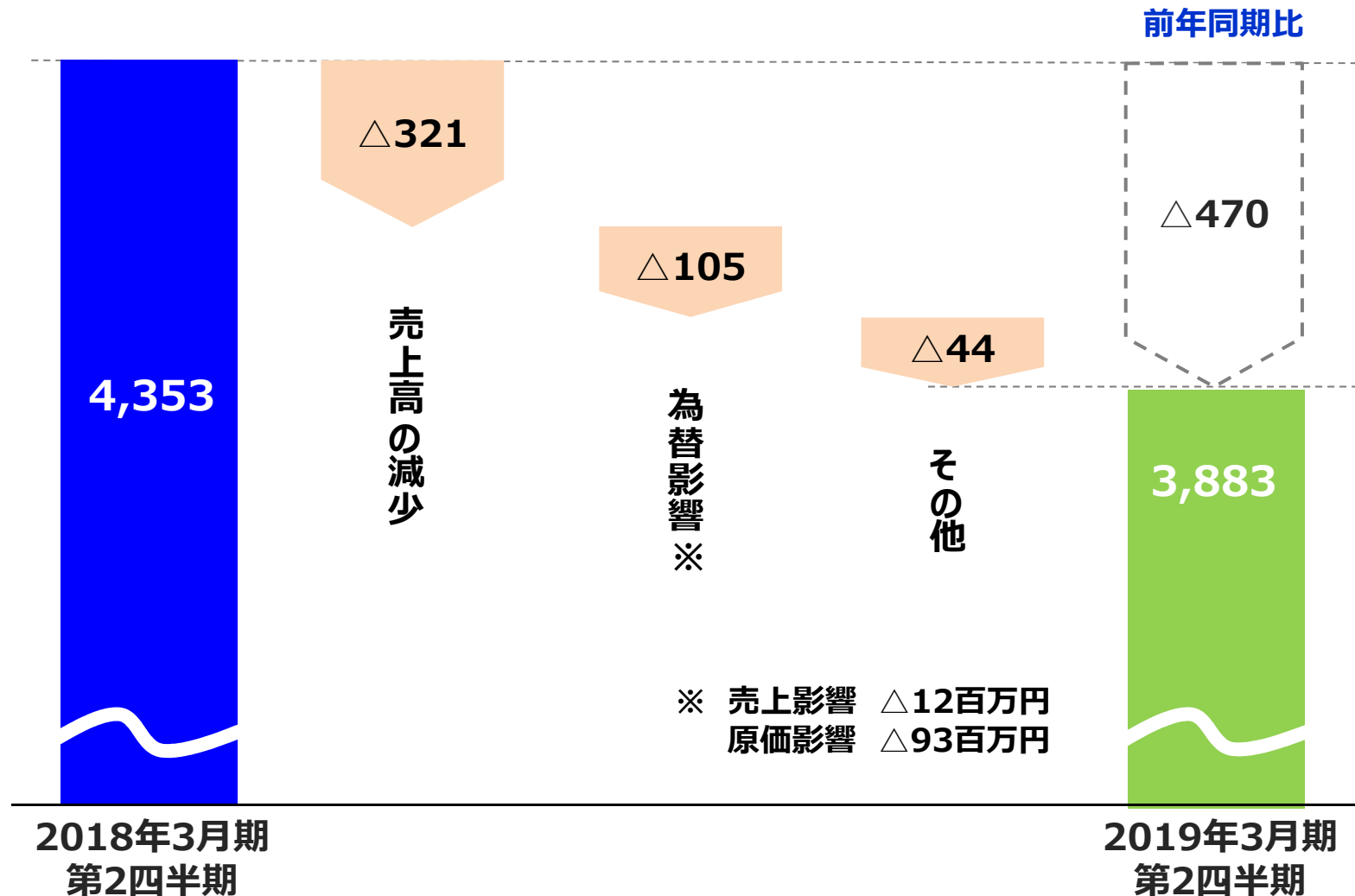
- 【増加】 血液浄化フィルター
- 【減少】 国内向けダイライザー
血液バッグ
生理食塩液
成分採血キット (OEM)

2019年3月期

売上総利益の増減要因

<前年同期比>

(単位：百万円)



2019年3月期


販売費および一般管理費

連結

金額：百万円

	2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期	増減額
人件費	1,753	1,694	△59
運送費	453	424	△29
その他	1,805	1,703	△102
合計	4,011	3,821	△189
内) 研究開発費	489	579	+90

- ・ 人件費の減少は、効率化効果等による
- ・ 運送費の減少は、売上高減少および配送等の輸送効率化効果による
- ・ 研究開発費の増加は、委託試験研究費の増加等による
- ・ その他の減少は、構造改革による販売促進費圧縮および効率化効果等による

The logo for Kawasaki Chemical Industry Co., Ltd., featuring a stylized 'K' inside a circle.

川澄化学工業株式会社

本資料に関するお問合せ

川澄化学工業株式会社
経営企画室
TEL : 03-5769-2698
Email : webmaster1@kawasumi.jp